

## 南畑踏切の安全対策について

### 1 概要

JR西明石駅の西側に位置する南畑踏切は、幅員が狭小で踏切延長が長いことに加え、ピーク時には1時間当りの遮断時間が約40分のいわゆる「開かずの踏切」であり、踏切道改良促進法における「改良すべき踏切」として指定を受けています。

市およびJRは、南畑踏切の安全対策について地元住民との意見交換会などを経て、横断歩道橋を設置して踏切は閉鎖することとし、2017年度(平成29年度)から横断歩道橋(エレベータ含む)の整備に取り組んでいます。併設するエレベータは、踏切利用者の多いことや歩道橋の高さが地表から約11mに及ぶことを踏まえ、24人乗り(内空1.5m×2.3m)の大型サイズを設定しております。

踏切幅員：2.8m 長さ：35.5m

利用者(バイク, 自転車, 歩行者)数：約3,400人/日

### 2 これまでの経緯

2017年度(平成29年度)から概略検討に着手し、現在、用地測量・物件調査および詳細設計に取り組んでいます。(横断歩道橋の配置計画は別紙のとおり)

平成29年度 概略設計

平成30年度～令和2年度 詳細設計(JR協定)

令和元年度～令和2年度 測量委託、物件調査

### 3 今後のスケジュール

詳細設計が、概ねまとまってきたことから、本年中に地元役員を対象とした説明会を開く予定です(10月予定)。また、今年度中に工事着手する予定で、2023年度(令和5年度)末の完成を目指して取り組んでまいります。

	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)
工事協定(JR)	—————				
準備工	—————				
基礎工		—————			
橋梁製作		—————			
橋梁架設			—————		
附属物工			—————		▽供用開始
踏切廃止工					▽閉鎖 ▽撤去

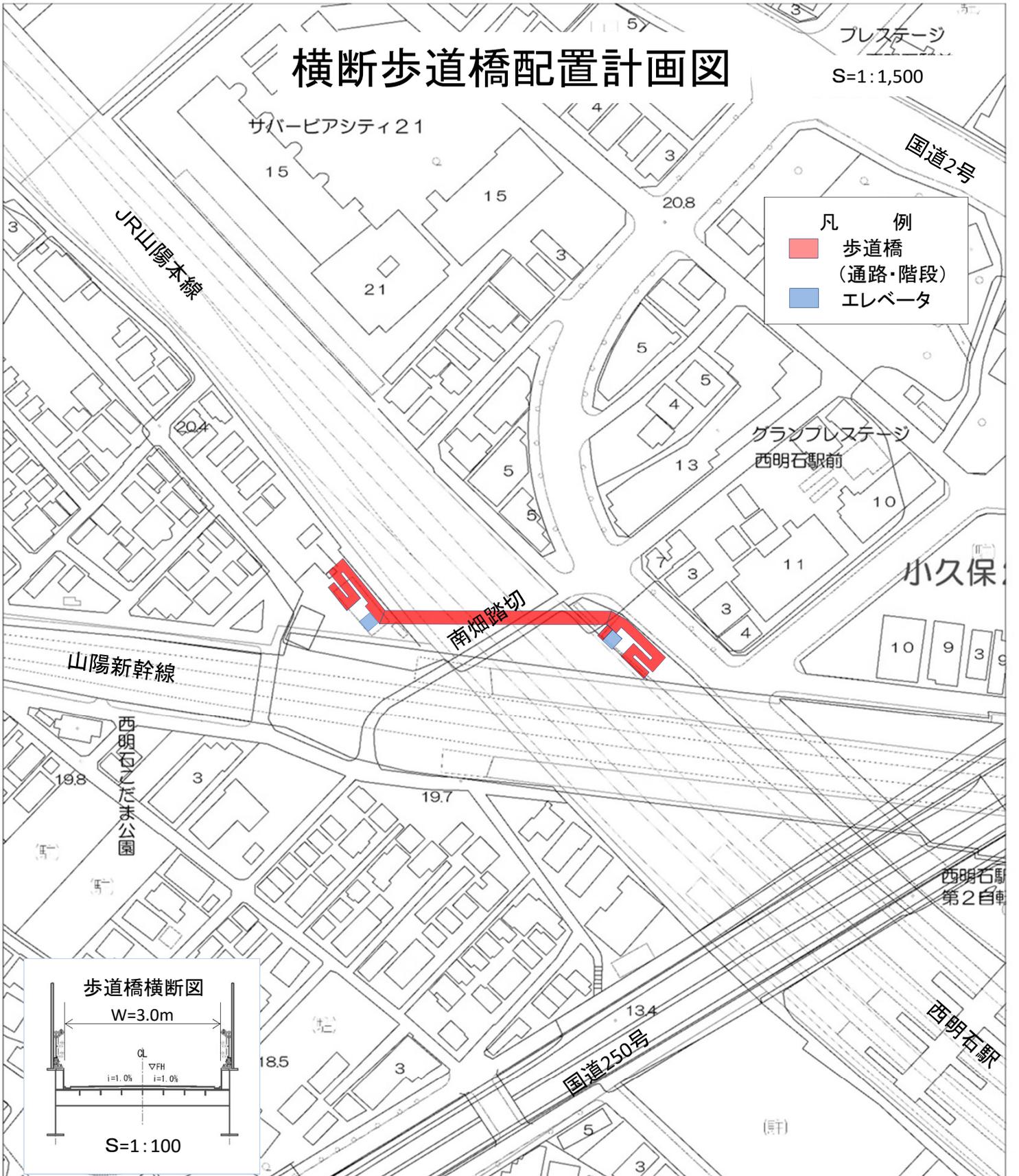
### 4 事業費

総事業費 約16億円

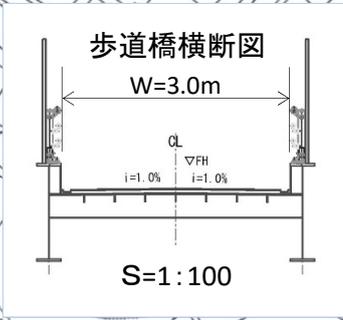
うち、市負担分 約2億円(起債対象)

# 横断歩道橋配置計画図

プレステージ  
S=1:1,500



- 凡 例
- 歩道橋  
(通路・階段)
  - エレベータ



歩道橋側面図 S=1:600

